



配信先：大阪科学・大学記者クラブ、関西レジャー記者クラブ、枚方記者クラブ

2025 年 6 月 12 日

大阪公立大学



早朝特別開園

～美しく開花するハナハスを観察しよう！～

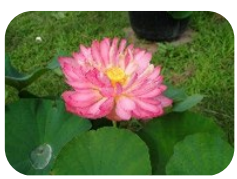
大阪公立大学附属植物園は、2025 年 7 月 5 日(土)・6 日(日)の 2 日間、ハナハス観察のため、朝 7 時に開園します。当園のハナハスエリアでは、88 品種 96 鉢のハナハスが開花予定です。

ぜひ皆さまに広くご周知いただくとともに、取材についてご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。

☞ご取材のポイント

ハスの花は、夜明けとともにほころび始め、早朝に開花し昼頃には閉じてしまいます。早朝特別開園では、澄んだ空気の中、やさしい香りを漂わせながら咲く美しいハナハスを存分に鑑賞していただけます。

【観察できる主な品種(抜粋)】

大酒錦(たいせんきん) ✿斑系八重咲き 斑蓮は一重のものが数種あるが、八重咲きは唯一の品種		白君子小蓮 (しろくんししょうれん) ✿白系一重咲き 蕾の形が特徴的で、海外では「チューリップロータス」の愛称がある	
五丁田(ごちょうだ) ✿紅系一重咲き 展示品種の中で最も花上がりが良く、昨年は一鉢で 36 個もの花が開花		紅重台蓮(こうちょうだいれん) ✿紅系八重咲き 小型種ではあるが花弁数約 70 の八重咲き	
明美蓮(めいびれん) ✿黄系一重咲き キバナハスの自然交配により生まれた品種		漢蓮(かんれん) ✿白系八重咲き 日本の園芸種で最も小さい品種。「白玉蓮」や「香炉蓮」の別名がある	
粉娃蓮(ふんあいれん) ✿紅系一重咲き 花上がりがよく開花期間も非常に長く、昨年は 2 か月半もの間開花を続けた		陽山紅蓮(ようざんこうれん) ✿紅系半八重咲き 背丈が高く花も大型で色濃いため、目立つ品種	

【イベント概要】

1. 開催日時 2025 年 7 月 5 日(土)・6 日(日)
開園 7 時 閉園 16 時 30 分(雨天実施)
※早朝入園後、閉園時間の 16 時 30 分まで在園可能
2. 会 場 大阪公立大学附属植物園(大阪府交野市私市 2000)
アクセス: 京阪電車交野線「私市(きさいち)」駅下車、徒歩約 6 分
3. 入 園 料 400 円
※中学生以下無料
※障がい者手帳、知的障がい者療育手帳及び精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳の提示により本人と付添の方 1 名は、入場料無料
※大阪府在住の満 65 歳以上の方で、住所・年齢の分かる公的証明書を提示された方は、入園料 300 円
4. そ の 他
 - ・事前申し込みは不要です。当日、植物園へお越しください
 - ・駐車場は開園時間からご利用いただけます
 - ・品種によって開花の時期が異なり、すべての種類の開花を同時に見ることはできませんので、ご了承ください
 - ・写真撮影は自由です

【本件に関する問い合わせ先】

大阪公立大学附属植物園 担当: 中野
TEL: 072-891-2059 (9 時~17 時)
FAX: 072-891-2101
E-mail: gr-bg-info@omu.ac.jp

【取材に関する問い合わせ先】

広報課 担当: 久保
TEL: 06-6967-1834
E-mail: koho-list@ml.omu.ac.jp